

# 静身会報

発行所  
社会福祉法人  
静岡県身体障害者福祉会  
静岡市葵区駿府町1番70号  
電話 054-252-7829  
FAX 054-255-2011  
発行 平成28年7月31日  
発行人 二橋 眞洲男  
編集人 松本 夢吉

第95号

## 第61回日本身体障害者福祉大会きょうと大会の開催について

常務理事兼事務局長 飯塚 進

平成28年5月12日、京都市伏見区にある「京都府総合見本市会館」（京都パルスプラザ）において、第61回日本身体障害者福祉大会きょうと大会が開催され、二橋会長及び松本副会長に参加していただきました。大会資料に基づき、報告いたします。

阿部日本身体障害者団体連合会会長及び福山京都府身体障害者団体連合会会長による主催者の挨拶に続き、山田京都府知事及び門川京都市長から歓迎のことばがありました。また、塩崎厚生労働大臣の祝辞に続き、永年身体障害者の福祉向上に貢献された方々の表彰があり、本県では焼津市身体障害者福祉協会の大石敏秋さんが、長年評議員を務められたことにより受賞されました。



【受賞された大石敏秋さん】

今回の大会では、障害者権利条約により、これまで施策の客体とされてきた障害者が、権利の主体であることが明示され、障害の考え方を医学モデルから社会モデルへと変え、障害を理由とした差別を禁止し、合理的配慮の提供を規定した障害者差別解消法の意義は大きい。同法を、さらに周知し、障害理解の啓発促進のため、私たちは、それぞれが意識をもち、法律を地域へ広げ大きく育てていくことに努めなければならない。(中略)

今日、日本身体障害者団体連合会に集結する私たち障害者は、障害により分けへだてられることなく、お互いを尊重し、安心して暮らせる豊かな共生社会の実現をめざし、全国の会員ならびに加盟団体と強い連携のもと、一致団結し行動することを誓い、参加者全員の賛意の下、大会宣言としました。さらに、

- 1 共生社会をめざし障害者権利条約を障害者施策に実現させよう
- 2 すべての自治体に障害者差別をなくすための条例を制定させよう
- 3 東日本大震災被災地の復興を着実に実行させよう
- 4 地域相談支援体制に身体障害者相談員を活用させよう
- 5 熊本地震による被災障害者の早期生活再建をめざそう

と、全員で決議して閉会しました。

なお、前日には、京都市南区にある「新・都ホテル」で日本身体障害者団体連合会の評議員会及び政策協議が行われました。



## 障害者差別解消法の施行にあたり

常務理事兼事務局長 飯塚 進

障害者差別解消法が平成28年4月1日に施行しました。  
この法律が施行になるまでの経緯は、次のとおりです。

平成16年6月4日	障害者基本法改正
	※ 施策の基本的理念として差別の禁止を規定
平成18年12月13日	第61回国連総会において障害者権利条約を採択
平成19年9月28日	日本による障害者権利条約への署名
平成23年8月5日	障害者基本法改正
	※ 障害者権利条約の考え方を踏まえ、合理的配慮の概念を規定
平成25年4月26日	障害者差別解消法案閣議決定、国会提出
6月26日	障害者差別解消法 公布・一部施行
平成26年1月20日	障害者の権利に関する条約締結
平成27年2月24日	障害者差別解消法「基本方針」閣議決定
平成28年4月1日	障害者差別解消法施行

障害者差別解消法では、

- ① 不当な差別的取扱い
- ② 合理的配慮の不提供

が禁止されています。(ただし、民間事業者等の合理的配慮の提供については、努力義務となっています。)

その具体例として、次のようなことが考えられます。

- ① 不当な差別的取扱い
  - ・身体障害者補助犬(盲導犬、聴導犬、介助犬)の同伴を拒否すること
  - ・アパートやマンションを借りようとする場合、障害を理由に部屋を貸さないこと
  - ・保護者や支援者・介助者の同伴をサービスの利用条件とすること
- ② 合理的配慮
  - ・施設内の段差にスロープを渡すこと
  - ・電光表示板、磁気誘導ループなどの補聴装置の設置、点字サイン付き手すりの設置、音声ガイドの設置を行うこと
  - ・トイレ、作業室など部屋の種類や、その方向を示す絵記号や色別の表示などを設けること
  - ・トイレや浴室をバリアフリー化・オストメイト対応にすること
  - ・床をすべりにくくすること
  - ・車椅子で利用しやすい高さにカウンターを改善すること
  - ・ICT(コンピューター等の情報通信技術)を活用したコミュニケーション機器(データを点字に変換して表示する、音声文字変換する、表示された絵などを選択することができる機器など)を設置すること
  - ・説明文書の点字版、拡大文字版、テキストデータ、音声データの提供や必要に応じて代読、代筆を行うこと
  - ・手話、要約筆記、筆談、図解、ふりがな付文書を使用するなど、本人が希望する方法でわかりやすい説明を行うこと
  - ・精神障害がある職員の勤務時間を変更し、ラッシュ時に満員電車を利用せずに通勤できるように対応すること

この法律は、国民の皆さんが障害者への理解を深め、障害のあるなしに関わらず、だれもが分けへだてなく、お互いを尊重して、安心して暮らせる社会の実現をめざしています。

## 平成28年度身体障害者相談員研修会を県内3会場で開催しました

研修会の前段では、障害福祉課による行政説明、当福祉会の業務説明等を行い、後半はブロックごと下記の内容で講演をしていただきました。(写真は、各会場の講演の様子です。)

### 中部ブロック

日時 平成28年6月3日(金) 13:00~16:00  
会場 藤枝総合庁舎 別館2階大会議室  
参加者 55名(相談員41名、その他の参加者14名)  
講演 「最近の消費者被害について」  
講師 静岡県金融広報委員会  
金融広報アドバイザー 池谷 てる代 氏

消費者被害の最前線の具体的な話に加えて、万が一の時にも“クーリング・オフ”の制度があることや相談窓口があることなど対処方法についてもお話していただき、大変参考になりました。相談員自身にとっても身近な話題だけに皆さん真剣な表情で聞き入っていました。



### 西部ブロック

日時 平成28年6月7日(火) 13:00~16:00  
会場 中遠総合庁舎 西館2階204会議室  
参加者 69名(相談員53名、その他の参加者16名)  
講演 「障害者差別解消法の概要について」  
講師 静岡県健康福祉部 障害者支援局 障害者政策課  
障害者政策班 班長 藤野 勇人 氏

法施行から約2カ月、視覚障害者が音声で映画を楽しめるように取り組む映画館がでてきたことや難聴者向けのスピーカーの開発が進んでいること、ユニバーサルマナー検定という検定制度が新設されたことなど、この法律を契機として始まっている新たな取り組みについても紹介され、大変有意義な研修となりました。



### 東部ブロック

日時 平成28年6月14日(火) 10:30~14:30  
会場 伊豆の国市長岡総合会館A X I S かつらぎ多目的ホール  
参加者 102名(相談員80名、その他の参加者22名)  
講演 「障害者差別解消法の概要について」  
講師 静岡県健康福祉部 障害者支援局 障害者政策課  
課長代理 石田 雄一 氏

どんな場面、どんな対応で障害者が不当な取り扱いと感じているのか、当事者が声をあげ、ケースが蓄積されていくことで社会が学習していく、今はその過程なのだという説明が大変印象的でした。質疑応答では、当事者である相談員からもいくつかの事例があげられ、あらためて声をあげていくことの大切さを強く感じました。



## 第9回静岡県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会 (個人戦)

日 時：平成28年 5 月28日(土) 9：30～14：30

場 所：草薙総合運動場 補助競技場

参加人数：154人

平成20年度から始まった個人戦ですが、始めた当初は、240人位の参加がありました。今回、154人と過去最低の参加人数となっていました。原因の1つは、高齢化に伴う移動の困難また、移動手段がなくなっていることが挙げられます。これは、毎年部会などで出る問題ですが、解決の糸口が見つかっていないのが現状です。これからは、さらに市町行政への働きかけが必要になってくると思います。

今回の大会は、女性が1位でした。また、15位中6人が女性と、女性の活躍が目立ちました。大会の結果は、下記のとおりです。詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

(<http://www.e-switch.jp/shizuoka-shinsyo/>)

### 【成績】

1位	掛川市	山下きの江	42	6位	吉田町	山田征支郎	47	11位	藤枝市	志村 恵三	50
2位	御前崎市	森下 秋男	43	7位	磐田市	村松ちゑ子	48	12位	焼津市	佐藤 充	50
3位	浜松市	小林 旭	44	8位	掛川市	松島 正美	48	13位	浜松市	前島 秀二	51
4位	吉田町	増田タツ江	46	9位	藤枝市	遠藤 まき	49	14位	浜松市	外山百合子	51
5位	浜松市	二橋眞洲男	47	10位	御前崎市	増田 政江	49	15位	浜松市	渥美弥壽男	51



【右から1位から5位の選手】

## 第5回エンジョイライフ視覚障害者卓球大会

日 時：平成28年 6 月18日(土) 9：30～15：30

場 所：静岡県総合社会福祉会館 2階・5階

参加人数：15人

この大会は、6名の審判員、1名の進行係の方に支えられ大会が進められています。毎回スムーズに大会が進行できるのも、この7名の方々のおかげと心より感謝申し上げます。

さて、視覚障害者の卓球ですが、球に入っている鉛の音のみをたよりに競技をおこないます。打ち返す姿を見ていると音のみでよく打ち返せると感動します。

これも、練習のたまもの。昨年から卓球の球の材質が変わり、昨年度の試合では苦戦していたようですが、今回は、皆さんかなり練習を積んできているのではないかと白熱した試合内容を見て感じました。

来年度は、参加出来なかった選手の方々にも復活していただき、大会を盛り上げていただきたいと思います。

☆結果は下記のとおりです。詳細は、ホームページをご覧ください。

(<http://www.e-switch.jp/shizuoka-shinsyo/>)



【女子決勝の様子】

男子順位	市町名	名 前	女子順位	市町名	名 前
優 勝	浜松市	伊藤 喜秋	優 勝	沼津市	杉山 実加
準優勝	島田市	杉浦 彰	準優勝	浜松市	伊藤 貴子
3 位	沼津市	村松 義幸	3 位	浜松市	鈴木 悦子



## 三幸協同製作所開所記念パーティー

三幸協同製作所の開所46周年を迎え、4月30日に日頃お世話になっている関係機関・協力企業・地域の方々や保護者の御参加をいただき、開所記念パーティーを行いました。

第二作業棟で開会式を行った後は、3か所に設けられた食事会場で会食が始まりました。主食コーナーでは『和』をテーマに、昔話のイラストや浜松祭りの祝い凧が掲げられ、手打ちそば・天ぷら・おにぎり等が振る舞われました。特に手打ちそばの実演はパフォーマンスも味も大好評でした。喫茶コーナーでは今夏行われる『オリンピック』、軽食コーナーはオリンピックの開催地『ブラジル』をテーマに、世界各国のスイーツやシュラスコ風焼肉などのブラジル料理を提供しました。職員の手作り聖火の装飾や珍しいブラジル料理で、一足早いリオオリンピックの雰囲気をはほんの少しだけ味わっていただけただけではないかと思えます。



その他にも余暇活動の作品展示コーナーや作業風景のビデオコーナーを設け、日頃の活動をご覧いただきました。また、各会場には『くまモン募金箱』を設置し、たくさんの御厚意をいただきました。お預かりした募金は全国社会就労センター協議会を通じて、被災地に届けさせていただきました。

三幸協同製作所の歴史と皆様とのつながりに感謝しながら、今後もよりよい施設づくりに努めてまいりたいと思えます。

### 第1回障がい者フライングディスク競技

### しずおか大会 兼アジア地域交流会(富士山カップ) 参加

裾野市身体障害者福祉会

当大会は、平成27年11月1日(日)、御殿場市陸上競技場で行われ、裾野市身体障害者福祉会からは団体戦に9人出場しました。

団体戦は各チーム上位5人の成績の合計で競われました。グラウンドのコンディションは悪く、北風が強く、冷たく、各選手悪戦苦闘していましたが、裾野チームは見事優勝。初代チャンピオンになり、優勝盾と副賞高原ビール1ダースをいただきました。国内、アジア地域からあわせて300人余集まり、大変盛大な大会でした。



11月20日(金)午後4時、裾野市で優勝報告会を持っていただきましたので、裾野市長高村謙二様に表敬訪問し、優勝報告をしました。市長は一人ひとりに温かい労いのことばを掛けてくださいました。

## 書き損じはがき・未使用はがき等のご寄付をありがとうございました!

静岡県身体障害者福祉会では、書き損じはがきや、未使用の官製はがき等を集めています。平成27年度は、福祉会会員、当会館利用者、ジパング倶楽部特別会員の皆様から、はがき1,263枚、切手11,292円分のご寄付を賜りましたことをご報告するとともに、厚く御礼申し上げます。皆様から寄せられた善意は、障害者の社会参加のための事業に活用させていただきます。回収は引き続き行っておりますので、お手元にごございましたらご協力をお願いいたします。

### 幸せの黄色いレシートキャンペーンのご報告

静岡県身体障害者福祉会では、イオン清水店、マックスバリュ静岡丸子店の2店舗に登録し、幸せの黄色いレシートキャンペーンに参加しております。平成27年度は、イオン清水店様よりレシート合計金額1%に相当する23,300円分、マックスバリュ静岡丸子店様より10,500円分のギフトカードをいただきました。ご支援いただきました皆様に感謝申し上げます。こちらの寄付金で、社会参加部が行う各種スポーツ大会の賞品や障害者福祉センターの備品等を購入いたしました。



今年度も2店舗で登録をし、イオン清水店では店頭でPR活動を行っておりますのでご協力をお願いします。

## ブロックだより

### 東部ブロック

#### 函南町身体障害者福祉会

### 第20回東部ブロック身体障害者グラウンド・ゴルフ大会

平成28年5月21日に第20回東部ブロック身体障害者グラウンド・ゴルフ大会が、わが町、函南町スポーツ公園で開催されました。このスポーツ公園は、平成26年に開園になったばかりの緑に囲まれた多目的運動広場です。天候に恵まれ、9市町から19チーム98名の選手の参加がありました。この大会は県大会の予選を兼ねており、上位12チームが県大会の出場権を得ました。

東部ブロック連絡協議会では、スポーツ大会、文化作品展等、開催地を持ち回りで行っております。開催地市町の会長さん、スポーツ部長、会員の皆様、会場の確保から必要器具の準備等ご苦労されていると察します。この大会にあたり、町、社会福祉協議会のご協力で無事大会を終了することが出来ました。



### 中部ブロック

#### 吉田町身体障害者福祉会

### 海岸清掃ボランティアを続けて20年

毎年、8月23日に当町の3大イベントの1つである花火大会があります。吉田町の夜を彩る2000発の大輪。夏の風物詩の花火大会には特産品のバザールやダンスパフォーマンスも加わり、町民のコミュニケーションの場にもなっています。

ゴミの持ち帰りの呼びかけをしても、どうしても海岸周辺にはゴミが散乱します。そこで、私たちの福祉会では、地域で何かできることはないか。海岸清掃を行い、町に関わりを持っていったらどうか。という事で現在に至っています。

清掃は、翌日の午前8時から他のボランティア団体が始めるわけですが、当会はなるべく涼しい時間帯ということで、7時から始めています。会員の皆さんの中には、早くきれいにしたいという気持ちから、6時半頃から来る人もいます。おかげで、きれいな海岸に戻り、町民のみなさんにも喜んでいただいています。私たちも良い汗をかき、その日はすがすがしい気分です。



### 西部ブロック

#### 湖西市身体障害者福祉協会

### 西部ブロック会フライングディスク交流会

6月5日(日)掛川市南体育館しーすぽで開催された、西部ブロック会フライングディスク交流会は、掛川市Aチームが優勝し、準優勝は袋井市Aチーム、第3位に菊川市Aチームとなりました。

わが湖西市は、Aチームが4位。Bチームは最下位でした。湖西市の参加は、第4回菊川市からで、当初は用具もなく練習もままなりません。平成24年にライオンズクラブの寄付で用具を準備し、平成26年湖西市担当で交流会を実施しました。以降月1回の練習を重ねてきました。今回Aチームの4位入賞は、その結果です。西部ブロックには、強豪チームが沢山いますが、さらに練習を重ね挑戦していきます。

鈴木俊雄さん(菊川市)が、当日100歳の誕生日でした。参加者全員でお祝いをしました。



## 浜松ブロック

## 浜松市身体障害者福祉協議会

## 第4回浜身協レクレーションスポーツ大会

3月27日(日)午前10時より「第4回浜身協レクレーションスポーツ大会」を浜松市雄踏総合体育館サブコートで開催いたしました。ボランティアを含め、水窪支部から雄踏舞阪支部まで含め101名が参加し、軽スポーツを楽しみました。

障害の程度により各種目が選定され、箸で缶を運ぶ「缶運び競技」、カードとカードを合わせる「カード遊び競走」、おしりで風船を割る「風船遊び競走」、ボールが使えないため「お人形送り競技」、バケツに球を入れる「玉入れ競走」、「輪投げ競走」、「魚釣り競争」など、和気あいあい、笑い声が館内に響き、笑顔がいっぱいでした。

終了後、会員全員で床掃除など行い、一堂に会し競技に使用したお人形の抽選がありました。ボランティアさんの皆さんがほとんどを獲得されたのは幸いでした。最後に、閉会の言葉があり、ボランティアの皆さんに感謝の拍手をし、再会を誓い一日が終わりました。楽しく有意義な一日でした。



## 私が考えた身障福祉協議会の目的と目標

浜松市身体障害者福祉協議会雄踏舞阪支部 渥美弥寿男

私は平成の大合併により、前任者より雄踏身障福祉協議会の会長を受け、総会の場で会長として会員の方々を見て、将来が心配に成りました。将来を見据えた時、余りにも高齢化が進み、私より年下の会員が少なく、何か対応策を立てないと会の運営が困難と予想されます。かといって、3月に妻を亡くし、4月度より会長としての責任上、何から手を打てるかを、家事のこと、福祉会の事を両方考え乍、先ず会員の方々は何が喜ばれるかを検討し、目的を掲げました。私は進む道が無いと会の運営が出来ません。目的は『生き甲斐を持って、元気に楽しく、健やかに生活する事』です。その為には第一に健康である事、第二は友達が多い事、第三には団体生活の楽しさを体感せしめる事だと思います。先ず健常者を巻き込み、交流し乍部活動をと考え、健康推進会を立ち上げ、思考錯誤している時、舞阪身障福祉協議会より雄踏と舞阪を合併する話が持ち込まれました。何処も同じ問題で苦慮している事でもあり、平成22年9月度より雄踏舞阪支部として発足しましたが、目的は変えず、現在に至っています。

会員の努力と協力で、今ではグラウンド・ゴルフ、フライングディスク、健康吹き矢、月1回のカラオケを行い、毎週定期的に健康維持管理に活動しています。他に年間行事として、他支部とのふれ合い交流会を各部毎に計画・実行しており楽しい一日を過ごしています。各部共に、毎月の最終活動日を大会日と称して参加者全員で点数を競うわけですが、上手な方が毎月賞品を持ち帰る事は問題と考え、ハンデ方式を採用し、1位の場合は何点、何ヶ月間減点、または加点とし管理しており、年間を通じたデータを見ると会員が平均して受賞しています。これにより今では少しずつですが部員が増加しています。また2年程前から近隣のシニアクラブより話があり、健康吹き矢の指導・説明に出向き、多くの老人(シニアクラブ)の方々と知り合い、昨年度よりシニアクラブとのふれ合い交流会も実施し、活動相手の範囲も広がり良い傾向だと満足しています。常にこの様な良い仲間恵まれ、部員が増えるという事は、私達の行動、仲間の良さが世間に認められ、集まって来て頂ける事で何よりも幸せを感じています。

それに引き換え県の福祉情報から、負担金が払えず会から脱会して行く所があり誠に残念です。その会員はこの上無い不幸な事だと思います。障害者は常に助けたり、助けられたりの団体です。特に障害者は健常者の1年に対し2～3倍の体力、持久力が減退します。それを防止するためには仲間同士が集まり、健康維持、管理すべく互いに助け合い、自分に合うスポーツ活動をする事です。それが出来ない事は大変な不幸せだと思います。

最後になりましたが、一言私は他団体の会員、役員の方々にも云いたい。

他人に頼らず、自分の健康は自分自身が創る心掛けを(分に合った健康第一のスポーツを)。役員は大変です、役員で有る間は互いにガンバロウ。



文藝

短歌

いととき吾娘ナースセンターに勤めをり

今朝も顔すがす窓口のなか

最愛の君になぜ言えぬ心の内

なまけなき吾金婚迎ふ

菊川市 山田 久美子

三方路の肥沃な土に君の腕

にわか農家の男爵とどく

寝苦しき夏夜となりし団扇手に

風を奏てつ今宵も夢見る

日テレの看板番組「笑点」は

司会メンバー替わりて新鮮

袋井市 寺澤 光彌

朝露の 野菊たおりて 母を逢う

バス停まで手渡したくて

すがらんよ 可愛い花ね ひっそりと

眺めし心 花園なりき

浜松市 篠原 浩子

俳句

天主堂あつきふりたる春の雪

早まりし梅見のちらしふと目にし

菊川市 山田 久美子

ご投稿ありがとうございました。

投稿大募集

短歌・俳句・川柳はもちろん、

地域での活動や取り組みの様子、

日ごろの生活で得た感動や発見、

思いなどありましたら、ぜひご投

稿ください。

※多数投稿の場合は選定させていただきます。

また、表紙をするため漢字には

必ずふりがなをお願いします。

次回の投稿締め切りは、  
十一月十八日(金)

です。

平成28年度 これからの主な行事・大会

1. 福祉会主要行事

行事名	期日	場所
第58回静岡県身体障害者福祉大会	9月9日(金)	県総合社会福祉会館
第34回静岡県身体障害者自動車安全運転教室	10月16日(日)	静岡県自動車学校 静岡校
しずおか元気応援フェア2016	10月8日(土)～9日(日)	ツインメッセ静岡 北館
第20回静岡県身体障害者 グラウンド・ゴルフ大会(団体戦)	10月29日(土) 予備日10月30日(日)	草薙総合運動場補助競技場
静岡県障害者芸術祭参加事業 第42回静岡県障害者文化作品展	11月17日(木)～22日(火)	県総合社会福祉会館
第11回静岡県身体障害者フライングディスク大会	11月26日(土)	静岡市中央体育館
第31回静岡県身体障害者うたの広場	12月16日(金)	県総合社会福祉会館
第31回静岡県身体障害者囲碁・将棋・オセロ大会	平成29年1月21日(土)	県総合社会福祉会館
第13回静岡県身体障害者ボウリング大会	平成29年2月4日(土)	狐ヶ崎ヤングランドボウル

2. 共催・関連行事

行事名	期日	場所
フェスタシズウェル2016	8月20日(土)	県総合社会福祉会館
第17回静岡県障害者スポーツ大会 (わかふじスポーツ大会)	8月28日(日)～ 10月2日(日)	県内各会場
日身連関東甲信越静岡ブロック秋季代表者会議	9月29日(木)～30日(金)	川崎市
第16回全国障害者スポーツ大会	10月22日(土)～24日(月)	岩手県